

## 翻訳にあたってのヒント

### その 107

#### ■ 「声=voice」だけか？

いろいろな英和辞典を引いて「voice」の意味を調べると、最初に出てくる定義は決まって「声」である。次に出てくる定義はだいたい「考えや意見」だ。そしてこの単語には、他動詞で「感情や意見などを言葉に表す、声に出す、表明する、宣言する」という意味もある。

#### 【例文】

##### 《名詞》

- make the nation's voice better heard in ... 国の～における発言力（＝声・考え・意見＝発言権・影響力）を高める
- The women's voices were silenced. その女性達の声はかき消された。

##### 《動詞》

- Some people have voiced concerns that ... ～ではないかと心配する声もある。
- voice ... loudly ～を声高に主張する

次に当てはまる英語は「talk」だ。

- There's talk about ...ing ～してはどうかという声（～することに関する声）がある。

そして以外に気がつかないのが「feedback」であるが、これは日本語では「声」のほかに、「感想や意見、あるいは反響や反応」などと訳される。不可算名詞なので常に単数形で使われるので、いろいろな意見を表す場合には、単複両形で使える「comments」とすればいい。

- customer feedback on/about ... ～についての顧客からの感想（意見）
- your comments and feedback ご意見ご感想、ご意見やお声

四番目に対応する英語は「opinion」である。

- public opinion 国民の声、世論
- I understand there are various opinions that ... ～だといういろんな声があるのがわかる。

「批判的な声や反対する声」という意味では「criticism」が適訳だ。

- There is criticism that ... ～との声も強い。

「要求する声」であれば「**call(s)**」がいい。

- **growing calls for ...** ~を要求して（求めて）高まっている声

も一つおまけに追加するのは「**蟬の声**」。

- **droning of a cicada** (複数形は、**cicadas/cicadae**)

以上から、日本語の「声」は、英語では一概に「**voice**」だけであるとは言い切れないということが分かる。

これにて、これで第 107 回目完了。